

2026/7/12

定例研究会の学習テーマとテキスト変更についてのお知らせ

今まで定例研究会で使用していましたテキスト、「介護福祉の専門性を問い直す」(黒澤貞夫 著 中央法規)を使用した学習が、前回 6 月 21 日の定例研究会で終了しました。

定例研究会終了後、黒澤会長から次回以降の定例研究会の進め方等について次のような提案がありました。

1. 介護福祉の背景にある人間科学について、哲学を通して定例研究会の参加者とともに考えていきたい。
2. 哲学の中でも戦後大きな影響を社会にもたらした「実存主義」、なかでもマルティン・ハイデッガーから考えていきたい。
3. テキストは、「存在と時間」(上巻)マルティン・ハイデッガー・細谷貞夫訳・ちくま学芸文庫と「実存主義」・松浪信三郎 岩波新書を使用したい。
4. 定例研究会ではテキストの輪読ではなく、介護や人間、幸せ等に関するキーワード等から話題提供して、テキストから参加者とともに考えていきたい。

上記提案を受け、事務局と黒澤会長とで再度打ち合わせした結果、次回以降の定例研究会のテーマを「人間科学と哲学」とさせていただきたいと思います。

使用するテキスト

1. 「存在と時間」(上巻)マルティン・ハイデッガー・細谷貞夫訳・ちくま学芸文庫 1,430 円
2. 「実存主義」・松浪信三郎 岩波新書 1,200 円

次回定例研究会

9 月 27 日(日)13 時～17 時 埼玉会館 3B 会議室
各自で上記テキストご持参のうえお集まりください。

以上

日本生活支援学会 事務局